

目標達成計画

作成日: 平成 31 年 1 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 期間
1	26	毎月実施のモニタリングとカンファレンスの中で本人家族の意向に沿ったケア計画の作成を図ってきたが支援を実践するにあたり個人記録との連動が不十分である	個人別の日誌の中に本人にとって必要な支援については個別に記録をするようにし介護計画を見直す際に活かしたり、職員が支援内容をより理解したうえで実践できるようにしていく	個人別の介護日誌の中に重要と設定をした項目について記録を記入する箇所を作り日々の支援内容や回数など具体的に記録として残せるようにする	12 ヶ月
2	4	前回同様にご家族アンケートの集計により運営推進会議に関する周知不足によるご家族への報告が不十分であったこと、運営推進会議の議事録内容に関しては報告や連絡のみであり、会議で話し合われた内容や発言なども記録し今後活かす	ご家族への周知に関しては現在実施している 2か月に1回の家族への報告書の内容に盛り込んでいく、会議の議事録作成については話し合った内容に関しても記録として残していくようにする	家族への生活状況の報告書の中に記入して報告するだけでなく、運営推進会議自体の報告や参加要請など積極的に行っていく、会議で話し合った内容についてはできる限り議事録に残しておくようにする	12 ヶ月
3	35	消防訓練に関しては年に2回実施しているが今後入居者の方の重度化が進み災害時への対応も合わせ非難が困難な状況が考えられる、また地域の協力体制をお願いするようにしていく、避難訓練などの記録を残す事や非常持ち出し品の整備等も必要である	いかに入居者の方の安全を確保するかを検討と訓練記録を残すようにしていく、特に今後の目標として地域との協力体制の構築を目指す	年2回の訓練時には必ず町内会への参加依頼を実施する、避難訓練後には気づきや課題などを次の訓練に生かせるよう記録に残すようにする、非常災害時の備蓄品の整備や消費期限の確認など定期的に実施する	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月